

#### II-4. 平成 15 年度研究結果の評価

平成 15 年度に実施した研究（10 研究）の研究発表会を開催し、内分泌かく乱化学物質等研究推進専門委員会にて研究成果の評価を行い、平成 16 年度でこれまでの研究成果の総括を行うこととした。

##### II-4.1. 内分泌かく乱化学物質等研究推進専門委員会名簿

委員長	高杉 暹	横浜市立大学名誉教授
委員	有菌 幸司	熊本県立大学環境共生学部教授
	井口 泰泉	大学共同利用機関法人自然科学研究機構 岡崎統合バイオサイエンスセンター教授
	堤 治	東京大学医学部教授
	長濱 嘉孝	大学共同利用機関法人基礎生物学研究所 発生生物学領域教授

##### II-4.2. 平成 15 年度の 10 研究

1. ラットの生殖腺の器官培養系におけるトリブチルスズの影響
2. 内分泌攪乱化学物質による雄性生殖器への影響の分子細胞生物学的メカニズムの解明
3. 内分泌攪乱化学物質の性腺ホルモン作用機構の解明に関する研究
4. フタル酸エステル吸入曝露による生体影響の解明とリスク評価
5. 核内受容体ファミリーを介する化学物質の生体影響に関する研究
6. ビスフェノールA膜受容体の分子生物学的検討と作用機序の解明に関する研究
7. 甲殻類（ミジンコ）におよぼす内分泌攪乱化学物質の作用メカニズムに関する研究
8. 内分泌攪乱化学物質問題に係る遺伝子技術を用いた試験法開発
9. 無脊椎動物への内分泌攪乱作用に関するスクリーニング試験開発のための基礎的研究
10. 前鰓類（海産巻貝類）の性及び生殖に関わる内分泌機構の解明に関する基礎的研究